



The **Motus Quartet**
(第12回大阪国際室内楽コンクール第1位)
meets KCUA

2026.11.24 TUE 18:10 開場 / 18:30 開演
京都市立芸術大学 中合奏室 (B棟1階)

入場無料

ご用意できるお席のみのご入場
(50名程度、先着順) となります。

出演 | Motus Quartet 京都市立芸術大学 現代音楽研究会 club MoCo
モデレーター 酒井健治 京都市立芸術大学音楽学部教授

PROGRAM

ワークショップ | E. シュルホフ 弦楽四重奏のための5つの小品

Erwin Schulhoff Fünf Stücke für Streichquartett

ミニコンサート

酒井健治 弦楽四重奏第2番「フローティング・パーティクル」 第12回大阪国際室内楽コンクール委嘱作 (公益財団法人 日本室内楽振興財団)

Kenji Sakai String Quartet No. 2 "Floating Particles" Commissioned by JAPAN CHAMBER MUSIC FOUNDATION for 12th Osaka International Chamber Music Competition

J. ブラームス 弦楽四重奏第2番 イ短調 op. 51-2

Johannes Brahms Streichquartett Nr. 2 a-Moll, op. 51 Nr. 2

Motus Quartet

ウィーンを拠点とするモータス・カルテットは、2022年にウィーンで学ぶ4人で結成され、ウィーン国立音楽大学 (mdw) でヨハネス・マイスルに師事している。更にこれまでに、ハット・バイエルレ、ヴァレンティン・エルベン、エッカルト・ルンゲ、オリヴァー・ヴィレ、グレゴール・ジークル、エルサレム・カルテットのメンバーの指導を受けた。とりわけ重要な機会として、ジェルジュ・クルターグから継続的に時を共にしており、彼の「弦楽四重奏のための12のマイクロリード op. 13」などの作品や、バルトーク、シューベルトなどの楽曲を学んだ。

2026年5月には、今日の主要なコンクールの一つである第12回大阪国際室内楽コンクールで第1位と4つの特別賞を受賞した。それまでも、2025年3月にワイマールの第10回ヨーゼフ・ヨアヒム国際室内楽コンクールで第1位と古典作品解釈賞、同年9月にトロンハイム国際室内楽コンクールで第3位と委嘱新曲賞、審査委員特別賞を受賞している。

現在はヨーロッパ室内楽アカデミー (ECMA) のメンバーであり、これまでにウィーンのコンツェルトハウス、楽友協会、アムステルダムのコンサートヘボウ、東京のサントリーホール、ロンドンのウィグモアホールでデビューを飾っていて、ヨーロッパ、アジア、アフリカ、北米での出演が決まっている。2026年後半には、サントリーホールを含む日本ツアー、ニューヨーク、ワシントンDC、オタワでの北米ツアーや、ホノルル室内楽シリーズへの出演も予定されている。



会場アクセス

〒600-8601 京都市下京区下之町57-1

JR・地下鉄・近鉄「京都」駅から徒歩6分

京阪「七条」駅から徒歩7分

市バス「堀小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ